

# あなたの声を町政に

一般質問は、一人25分  
一問一答方式で行いました

## 問 新政権、町政運営にどう影響する

寄定秀幸議員

## 答 期待と不安 動向を見極め対応

**Q** 新政権は暫定税率の撤廃、公共事業の見直しや廃止さらに補正予算の一部凍結の方針だ。地方への影響が甚大であると懸念される。本町のCATV事業執行に支障はないか。

**A** 町長 新政権には、地方や中山間地域に対して手厚い施策を期待している。

暫定税率廃止による減額は4億6,000万円と想定、マイナス面も多し。CATV事業の財源は総務省から補助金の内示があり、地域活性化・公共投資臨時交付金の交付決定もおおむね心配ないと思っているが、不安な面もあり国の動向を見極めて対応する必要がある。

**Q** 農家の戸別所得補償制度は零細な農家の支援にはなるが、自立農家育成のための農地集積や拡大の取り組みと矛盾する。ガン検診の受診率向上への取り組みは。保健課長

**A** 町長 女性の節目の方を対象に子宮頸がん乳がんの無料検診を実施し、女性特有のがん対策に取組んでいる。

**Q** 学校現場での「ガン教育」の実施状況は。教育長

**A** 町長 生活習慣病や喫煙・飲酒・薬物乱用など子どもたちは健康被害の危険にさらされており、健康教育は重要である。小・中学校では、保

健の授業の中でガンや喫煙・薬物乱用行為も含め健康教育を実施している。



上野うなぎつかみ取り大会

## 問 本町の自立と存続は

丸山達夫議員

## 答 厳しいが安心安全対策に努力する

**Q** 政権が交代した。厳しい財政のもと、格差縮小と夢のもてる安心・安全の行政施策は。町長

**A** 町長 新政権は多くの公約を掲げているが、格差縮小は疑問に思う。本町の財政的自立は困難で一括交付金が減額されれば問題だ。今後の動向を見極める。行政が町民の守りに徹

する事で、安心・安全と夢を提供できると思う。自治振興会との協働体制は。町長

**A** 町長 自治振興会は行政の補完的業務で、会長の負担増も感じている。職員減少と自治振興会の高齢化で課題もあり、町の自立・持続のため連携を深め、地区の協議会にも努めて出席する。

**Q** 自治振興会への補助金の減額はなぜか。企画財政課長

**A** 町長 減額は、限界集落の再生・防止への助成と考えている。

**Q** 自治振興会は行政の小間使いと聞か。副町長

**A** 副町長 小間使いとの声もあるが、双方の思い違いもある。今後理解と信頼を深めるため、出向いて話

し合いをする。職員の地区・地域への協働体制は。町長

**A** 町長 町のイベントなどへの積極的参加も考えている。奉仕精神は必要であり、指導していきたい。



子供神楽 (コスモドーム)

## 問 CATV事業の財源確保は

木野山孝志議員

## 答 不安があるが起債で対応

**Q** CATV事業財源の確保は大丈夫か。町長

**A** 町長 総額20億7,360万円のうち、60%は公共投資臨時交付金を財源としている。不安があるが、もし交付金がなければ起債で対応する。交付金で助かった部分を自主放送の財源にしたかどうか。理事

**A** 町長 機器の更新のための財源も必要だ。現在の行政告知施設の

維持・管理経費をどうするか検討中だ。町長

**A** 町長 多くの方に利用していただくために自主放送が必要なら柔軟に対応する。町内業者が受注できるよう、「国県道整備移譲事業」を積極的に取り入れたらどうか。町長

**A** 町長 県との協議が整えば可能だが、町の執行体制や財源の問題もある。

**Q** 今年度の「全国学力テスト」の結果は。教育長

**A** 教育長 国語は小学校・中学校ともに国・県の平均値を上回っているが、算数・数学に国・県の平均を下回っている部分がある。基礎的・基本的思考は小・中学校とも、おおむね定着しているが活用の問題に対応できていないなど課題がある。今後の改善策は、各校とも調査結果を分析し、



高蓋小学校運動会

学校全体で課題の解消に取り組む。

**Q** 子どもたちが将来に夢・目標が持てるような教育を願っている。

欠員はない。学校評議員制度の導入状況は。教育長

**A** 教育長 地域の様子や、職員が気付かないことなどの意見を求めて効果的な学校運営の判断にしている。

**Q** 小中学校プールの監視体制は。教育長

**A** 教育長 保護者のボランティアで対応している。

## 問 今後の財政運営指針は

村上克朗議員

## 答 間違いのない情報運営

**Q** 鳩山内閣の政策転換で、本町のような財源が脆弱な場合は今後も厳しい。町長は、引き続き「三つの過剰」の解消に努力し、町政運営に邁進するといっているが具体的な財政数値は。町長

**A** 町長 現段階では、数値を挙げ、明らかにして行政運営をしている。新政権下での対策要綱を作成し、現在の施策計画を示すことで、住民不安の解消になるの

では。町長

**A** 町長 歳入が減ってくると大変なことだ。国・県の動向や情報を十分キャッチし、間違いのない町政運営をしていきたい。数値目標があれば、情性に流されることもなく、英断が出来る。改革は差し迫るが対応は。町長

**A** 町長 新政権のマニフェストによると厳しい。今後静観し対応する。

**Q** 7月に、学校の教諭や非常勤講師が病気療養中などで不在が多かったが現在はどうか。

**A** 教育長 5校の学校で6名が長期休暇中であった。現在は臨時採用により



授業風景 (豊松小学校)

授業風景 (豊松小学校)